

## めざす地域の将来像

～地域のもっている「宝」を活かした「元気な丹後」(仮称)～

### 丹後地域の特性

- ◆現状は、地域産業の不振、厳しい雇用情勢
- ◆過疎化や少子高齢化による人口減少など
- ◆京都縦貫自動車道の全線開通見通し 等

自然、文化、歴史、食、ちりめん、温泉……  
地域のさまざまな「宝」を  
活かした 元気な丹後地域

### 計画策定の方向性

- ◇新たな動きをふまえ、魅力を結集した観光ゾーンの形成や食の魅力の発信により地域活性化をすすめる
- [新たな動き]
- ・丹後観光圏の認定
- ・丹後天橋立大江山国定公園の指定
- ・山陰海岸ジオパーク、世界遺産を目指す天橋立
- ・各地で地域力再生の取組
- ・丹後コシヒカリ「特A」獲得、茶、ブランド京野菜などの農産物や、丹後とり貝、アカモクなどの水産物の生産拡大

### 施策の基本方向と重点施策

#### 産業振興による丹後地域の活性化

##### 地域の魅力を結集した観光ゾーン形成

- こだわりの魅力創出(地域ブランドの確立、「丹後ならではの」体験メニューの創出、テーマ性のある資源の活用など)
- メディア等を活用した「ふるさと丹後」の発信
- 顧客ニーズに対応した接客サービスの充実
- 観光振興に向けた道路整備(丹後半島一周道路など)

丹後日本海観光ゾーン  
(日本海観光構想)

##### 丹後の食の魅力発信

- 丹後の強みを活かした製品の増強(コシヒカリ、ブランド京野菜、丹後とり貝などブランド水産物など)
- 丹後の特色を活かした新たな食材の開発や食関連ビジネスの創出
- 観光との連携、販路開拓やPRなど
- 「食」を支える基盤づくり

丹後の魅力ある「食」創出  
(丹後・食の王国構想)

##### ものづくり産業等地域産業の振興

- 中小企業へのステップアップ支援
- 「丹後知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設の有効活用
- 丹後織物産地の強みを活かした製品づくり
- 産業振興の基盤となる道路整備の推進

#### 環境と文化の伝承

- 丹後の豊かな自然を守り育てる(健全な森林等の育成、放置竹林対策、里山保全等)
- 丹後ならではの自然環境・文化を活かす(山陰海岸ジオパーク、天橋立など)
- 行祭事や食文化など地域文化の伝承

#### 府民が共に生き生きと安心して暮らせるまちづくり

##### 人々が交流・連携する地域共生

- 地域力再生・NPOとの協働
- 命の里、ふるさと共援事業
- ふるさと定住(Uターン等支援)
- 情報網の整備
- より利用しやすい公共交通ネットワークの実現(KTR、バス)

##### 府民安心のまちづくり

- 医師確保・救急医療など地域医療の充実
- 見守り支援など高齢者対策
- 子育て支援
- 河川整備・土砂災害対策